

PDF

■ Q 1 4. カワムツにA型とB型があると聞きましたがどう違うのですか？

■ A 1 4.



カワムツには、最近形態や遺伝的に違いが見られることが分かってきて、濃尾平野から瀬戸内海沿岸の河川下流域及び、湖沼沿岸に分布するものをA型、それ以外に生息するものをB型と呼ぶようになりました。

神戸市内にすむものはすべてB型と考えてよく、A型に比べうろこは荒目で、胸びれ、腹びれのふちが白くなっています（写真右矢印）。A型はふちが赤いのが特徴です（写真左矢印）。

| [淡水魚Q & Aのメニューにもどる](#) |

デジタル化 神戸の自然シリーズ 20 神戸の淡水魚 メニューへ